

平成 29 年 10 月 31 日

各 位

会 社 名 ソーシャルワイヤー株式会社
 代表者名 代表取締役社長 矢田 峰之
 (コード番号：3929 東証マザーズ)
 問合せ先 取締役社長室長 藤原 直美
 (TEL. 03-5363-4872)

業績予想の修正、剰余金の配当（中間配当）及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 29 年 10 月 31 日開催の取締役会において、平成 29 年 4 月 28 日に公表した「平成 30 年 3 月期 業績予想」、平成 29 年 9 月 30 日を基準日とする「剰余金の配当(中間配当)」及び平成 29 年 9 月 11 日に公表した「平成 30 年 3 月期 配当予想」を下記のとおり修正することとしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 30 年 3 月期業績予想数値の修正

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	2,650	270	260	170	30.35
今回修正予想 (B)	2,780	350	340	230	39.65
増減額 (B - A)	130	80	80	60	—
増減率 (%)	4.9	29.6	30.7	35.2	—
(ご参考)前期実績 平成 29 年 3 月期	2,397	220	211	131	24.54

※ 当社は、平成 29 年 9 月 11 日開催の取締役会決議により、平成 29 年 10 月 1 日付で普通株式 1 株につき 2 株の割合で株式分割を行っております。1 株当たり当期純利益については、株式分割後の株式数により算定しております。

2. 業績予想修正の理由

売上高については、全事業セグメントにおいて好調に推移（前年同期比 17.7%増）しておりますが、特に主要事業であるニュースワイヤー事業のプレスリリース配信代行サービス「@Press（アットプレス）」において、当初見通しよりも案件数および単価が好調に推移いたしました。

営業利益についてもニュースワイヤー事業のプレスリリース配信代行サービス「@Press（アットプレス）」において、ビッグデータと AI 技術活用により業務ツールの自社開発及び運用化が当初見通しより早く実現したことにより、運用経費を抑えることができました。

以上により、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益及び1株当たり当期純利益がいずれも前回公表した予想を上回る見通しとなりました。

3. 剰余金の配当（中間配当）の内容

	決定額	直近の配当予想 (平成29年9月11日発表)	前期実績 (平成29年3月期)
基準日	平成29年9月30日	同左	平成28年9月30日
1株当たり配当金	10円00銭	9円00銭	0円00銭
配当金総額	28,299千円	—	—
効力発生日	平成29年11月16日	—	—
配当原資	利益剰余金	—	—

4. 平成30年3月期配当予想の修正

	年間配当金（円）		
	第2四半期末	期末	合計
(平成29年9月11日発表) 前回予想 (分割前換算)	9円00銭 (9円00銭)	4円50銭 (9円00銭)	— (18円00銭)
今回修正予想 (分割前換算)	—	5円00銭 (10円00銭)	— (20円00銭)
当期実績	10円00銭	—	—
前期実績 (平成29年3月期)	0円00銭	18円00銭	18円00銭

※ 前期実績には、設立10周年記念配当2円を含んでおります。

5. 剰余金の配当（中間配当）及び期末配当予想修正の理由

当社は、一定の内部留保の充実を図らせていただきながらも「連結配当性向30%を目標とした持続的な配当拠出」することを中長期的な還元方針としております。

前述の当期利益の上記修正を踏まえ、財政状態、利益水準、配当性向等も総合的に勘案した結果、中間配当を9円00銭から10円00銭に、期末配当予想を4円50銭から5円00銭（※分割前換算では9円00銭から10円00銭）に見直しをいたします。

なお、株式分割を考慮しない場合の平成30年3月期（予想）の期末の1株当たり配当金は10円00銭、合計では20円00銭となり、実質的な配当金は直近に公表された配当予想から2円00銭の増配となります。

※ 上記の予想は、当社が本業績予想修正の発表日において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績等は様々な要因により予想値と異なる結果となる場合があります。

以上